

輝く SAITAMA KAIGO



埼玉県マスコット「さいたまっち & コバトン」

◆ 取材協力 ◆◆◆

社会福祉法人栄光会 / 社会福祉法人熊谷福祉の里 / 社会福祉法人茂樹会 / 社会福祉法人松仁会 / 社会福祉法人末広会 / 社会福祉法人端午会 / 社会福祉法人ばる / 社会福祉法人富士見市社会福祉事業団 / 社会福祉法人梨花の里 / 有限会社いわきケアフォレスト / 株式会社グレートフル / フリージア株式会社 / メディカルアシスト株式会社 / 医療生協さいたま生活協同組合 / はっぴねす事業協同組合

◆ 企画制作 ◆◆◆

株式会社シグマスタッフ

◆ 問合せ先 ◆◆◆

埼玉県福祉部高齢者福祉課
〒330-9301 さいたま市浦和区高砂3-15-1
TEL:048-830-3232 FAX:048-830-4781

本誌は、「令和3年度埼玉県介護助手の養成・確保」事業において作成されたものです。

2022年3月発行



埼玉県マスコット「コバトン」

☆☆
"介護"の魅力に
触れてみよう!



皆さんは、介護って どんなイメージをお持ちですか？

介護職は、急速に高齢化が進む日本社会において、
欠かすことのできない重要な役割を果たしています。

でも、実は、知られていない魅力がたくさんあります！
一人ひとりの人生に寄り添い、泣いたり笑ったり。
嬉しいこと、悲しいこと、辛いこと、楽しいこと、感動すること等
この仕事では多くの体験をすることができます。

学校を卒業したばかりの皆さんが働きやすいように、
給与や労働環境の見直しもされてきました。
今、介護業界は、最も安定して長く働くことができる職業の一つです。

埼玉県は、介護の仕事に関する「本当のこと」「知られていないこと」を、
もっと多くの方々に知って欲しいと思い、この冊子を作成しました。
皆さんの進路選択の参考になれば幸いです。

誰もがいづれ年をとります。
そして、誰もが幸福で生きがいに満ちた老後を迎えたいと思うでしょう。
皆さんの大切なご家族が、高齢になっても安心して暮らし続けることができる
地域社会ができれば素敵ですね！

“キツイ、汚い、給料が安い”なんて、もう古い。
本当の介護は、これから先の人生と一緒に
創造していく、とてもクリエイティブなお仕事です。

皆さんも、未来づくりのお仕事へのページを開いてみませんか？

目次

- 2 介護の仕事の魅力に迫る
- 3-4 将来安定度ナンバーワン職業 介護の仕事の必要性と将来性
- 5-6 介護職の働き方いろいろ
- 7-8 介護施設の種類とサービス
- 9-10 介護業界のしくみ
- 11-12 若手職員が語る！介護職の魅力
- 13 実はクリエイター！？楽しいイベント盛りだくさん
- 14 様々な専門職員との連携
- 15-16 進化する介護業界
- 17 メッセージボードで伝える現役介護職員の"熱い想い"

介護の仕事の**魅力**に迫る



魅力1

景気に左右されずに
安定して働ける

仕事の必要性と将来性

P3.4を見てね！

魅力2

勤務はシフト制で
休みもしっかりとれる

仕事もプライベートも充実、
多様な働き方

P5.6.11.12を
見てね！

魅力3

資格を取得して
キャリアアップできる

介護業界のしくみ

P9.10を見てね！

魅力4

“感謝、感動、感激”
笑顔が溢れる職場

介護職のやりがい

P.11.12.16.17を
見てね！

魅力5

介護はお世話ではなく
生活のクリエイター

四季折々のイベント企画

P13を見てね！

魅力6

チームワークが活かせる
様々な専門職員
との連携

P14を見てね！

魅力7

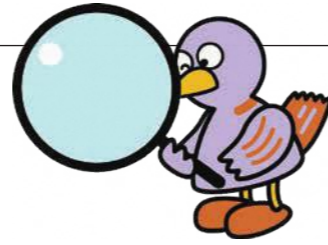
進化する介護業界

介護ロボットの活用
外国籍職員の活躍
若手管理者の活躍

P15.16を見てね！

将来安定度ナンバーワン職業

介護の仕事の必要性と将来性



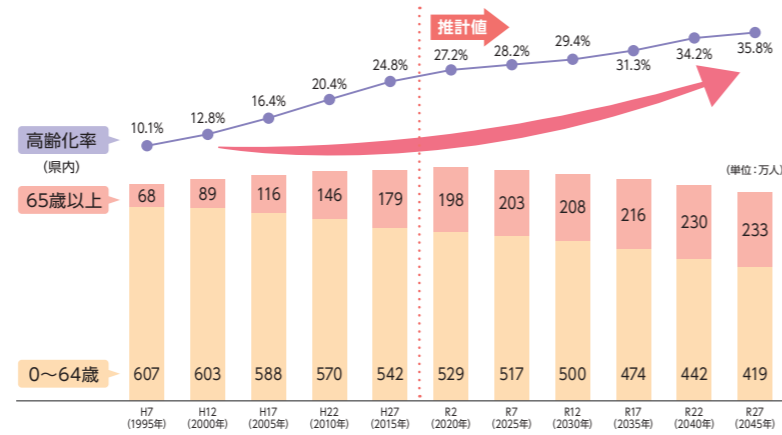
日本人の平均寿命は何歳??

2019年の日本人の平均寿命は女性が87.45歳、男性が81.41歳となり、ともに過去最高を更新しました。日本は、世界各国の中で、最も長生きする方が多い国です！医療や介護の制度が整っている日本は、年をとっても住みやすい国として知られています。

平均寿命の長い国

順位	国名	平均寿命 (2019年)
1	日本	84.3
2	スイス	83.4
3	大韓民国(韓国)	83.3
4	シンガポール、スペイン	83.2
6	キプロス	83.1
7	オーストラリア、イタリア	83.0
8	イスラエル、ノルウェー	82.6

出典：WHO「世界保健統計報告書 2021年版」を基に作成



また、「少子高齢化」という言葉を聞いたことがありますか？これは、65歳以上の高齢者の数が増える一方、子どもの出生率が減っている現象のことをいい、今後訪れる2045年には、高齢化率が35.8%に達するともいわれています。(上図右) 高齢化が進む日本では、社会全体で高齢者を支える「介護」という仕事が、今後ますます重要になってきます。介護職員の不足が課題ということは、逆に今後需要がどんどん伸びていく成長産業ともいえます。

自分の好きな街で働ける！

皆さんは、学校に行くときや遊びに行くときに、車いすのマークの付いた車や、「送迎車」と書かれたワゴン車を見かけたことがありますか？高齢者の方を施設まで送り迎えする車で、車いすのまま乗ることができます。皆さんのお住いの近くにも、介護の施設がたくさんあると思いますので、ぜひ一度見学に行ってみませんか？職員と高齢者の方々が、暖かく迎え入れてくれますよ！

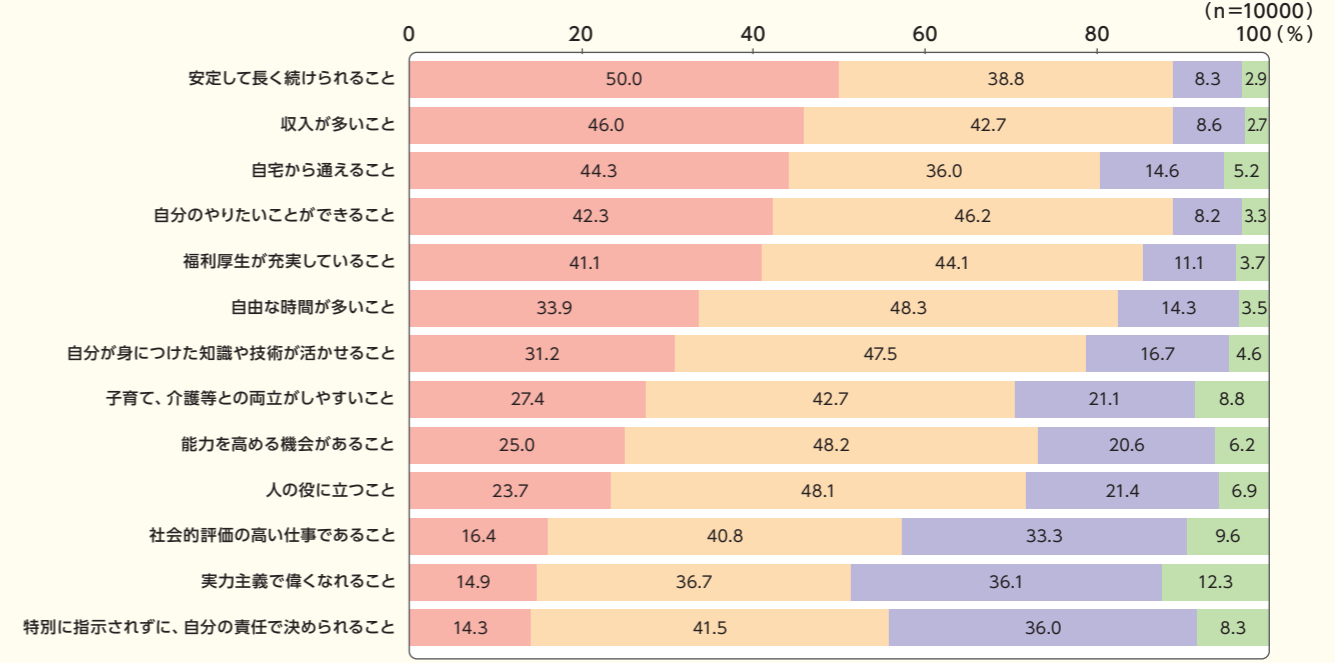


将来、どんな仕事に就きたいですか??



皆さんの将来の夢は何ですか？皆さんは、どのような「仕事観」を持っていますか？プライベート重視？それとも、キャリア重視？平成29 (2017) 年度に内閣府が行った「子供・若者の現状と意識に関する調査」では、1位は「安定して長く続けられること」、2位は「収入が多いこと」、3位は「自宅から通えること」という結果になっています。

仕事を選択する際に重要視する観点



自分のライフスタイルに合わせて働ける！

学生時代は恋愛や仲間と毎日を過ごすことに全力を注いでいました。将来について、あまり考えることはなかったです(笑)。母のガン療養をきっかけに、介護の仕事に興味を持つようになりました。現在は家庭の事情もあり、夜勤と早番はできないので、日勤と遅番の業務に就いています。自分のライフスタイルに合わせて働き方を調整できるのも、介護の仕事の魅力です！現在は入所型の施設で働いていますが、将来はデイサービスなどでも働き、オールマイティな介護職を目指したいです。



特別養護老人ホームふじみ苑 勤務 中田 歩希さん (35歳)

介護職の働き方いろいろ



勤務スタイルについて

介護サービスの種類によって、それぞれ働き方の特徴があります。「入所型」の施設は、24時間365日サービスを提供しますので、早番や遅番、夜勤などがあります。ここでは、「入所型」施設の勤務スタイルの一例をご紹介します。
※介護施設の種類についてはP7, 8をご覧ください。

日勤編

8:20	出勤、着替え
8:30	勤務開始 引継ぎ
8:40	リネン交換 (シーツ・タオル等)
9:00	トイレ介助
10:00	おやつ、水分補給
11:00	食事準備
11:40	食事介助、口腔ケア
13:00	休憩
14:00	ベッド介助、おむつ交換
15:00	おやつ、水分補給
15:30	介護記録記入
17:00	退勤



夜勤編

16:50	出勤、着替え
17:00	勤務開始 引継ぎ
17:10	食事準備
17:30	食事介助、口腔ケア
19:00	居室の片付け、掃除
19:30	車いす介助、就寝
20:00	休憩
21:00	巡回 (1時間おき)
23:00	休憩・仮眠
3:00	おむつ・パット交換
6:30	起床
7:30	食事介助、口腔ケア
9:00	退勤



施設紹介 特別養護老人ホーム いきいきタウンとだ

— どんな職場ですか？

介護技術を映像で学んだり、研修後の発表会を行ったり、海外研修など、様々な研修を取り入れています。研修に取り組んだ職員には、研修手当を支給したり、職員同士のサークル活動の補助など、働きやすい環境づくりに力を入れています。

— 介護職を目指す方へメッセージを

人と人が繋がる場所・・・職員、地域の皆さん、高齢者、家族が出会い、お互いが助け合える空間を作っています。皆さんもその仲間になって一緒にしましょう♪



入所型施設で働く 私の一週間



自分の祖母や親に介護が必要になったら、自分で介護をしてあげたいと思い、介護職を目指すことにしました。今トレーニングしているのは、
①ベッドから体を起こすこと ②入浴の介助 ③トイレの付き添い ④食事の介助 ⑤介護記録です。

特別養護老人ホーム 第2春香苑勤務 櫻井 椋さん (20歳)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
勤務スタイル	早番	早番	日勤		遅番	早番	
出勤時間	7:00	7:00	8:30	休み	9:30	7:00	休み
退勤時間	16:00	16:00	17:00		18:30	16:00	
プライベートな時間	本を買いに行く	その日、自分のやりたいことをやる	友達と電話!!	趣味のバイクで出かける	寝る!!	お酒を飲んで寝る!!	YouTubeを見たり、家でゆっくり休む

課長やリーダーは、何度も詳しく教えてくれます。良い介護ができたとき、一緒に喜んでくれるとても優しい先輩方です。高齢者の方も、「頑張ってるね!」と、いつも応援する言葉をかけてくれます。介護のお仕事のやりがいは、高齢者の方から『ありがとう』の言葉があることです☆ 少しずつ、早番と遅番ができるようになってきました。いずれは夜勤もできるようになり、またユニットリーダーにもなりたいと思っています。



通所型施設で働く 私の一週間



デイサービスセンター春香苑勤務 西元 明代さん (39歳)

産前産後休暇・育児休暇を経て、今年で16年目になります。私は、8時30分から17時30分の通常勤務で働いています (土日祝休み)。子育てしながら働いているパート職員は週4日、30分短縮して働いています。急なシフト変更も、職員間で助け合いながらやりくりしています!

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
	8:30 } 17:30	8:30 } 17:30	8:30 } 17:30	8:30 } 17:30	8:30 } 17:30	休み	休み

施設紹介 特別養護老人ホーム春香苑

— どんな職場ですか？

スタッフは皆穏やかで、風通しの良い職場です。職員の年齢は、18歳から70代まで幅広いです。産前産後休暇・育児休暇、介護休業もしっかり取得することができ、有給休暇の取得率も高く、ワークライフバランスを充実させることができます。

— 介護職を目指す方へメッセージを

若いから、資格がないから、経験がないからと尻込みせず、まずは興味がある! “やってみたい!” という気持ちがある方大歓迎です♪ やればやるほど、やりがいのある仕事ですよ。



介護施設の 種類とサービス

高齢になった方が、住み慣れた地域でずっと暮らすことができるように、一人ひとりに合わせたサービスが用意されています。心身の状態に合わせて、自宅で受けられるものから、介護施設に入居するものまで、様々なサービスがあります。介護が必要になった方は、自身の介護の状態や暮らし方の希望に合った施設やサービスを利用することができます。

入所型施設

自宅では生活することが困難な方や、長時間、本格的なケアを必要とする方が生活する施設です。

施設で食事や入浴、リハビリなどを通して、家族のように寄り添いながら一人ひとりの生活に関わっていくことができます。

常に介護を必要とする方への生活介護が中心の「特別養護老人ホーム」や、医療やリハビリが中心の「介護老人保健施設」などがあります。



まるでホテルみたい！施設の中は明るく、清潔に保たれています。



寝たまま入れるお風呂など、特殊な機械もたくさん使われています。



100名以上の方が生活をする大きな施設から、家庭的な雰囲気のある場所で、認知症の方が少人数で生活をする「グループホーム」という施設もあります。



通所型施設

高齢者が自宅から施設に通い、日帰りで利用できるサービスです。

通所介護 (デイサービス)

主に食事・入浴などの日常生活の支援やレクリエーションなどを行うところです。



ただ遊んでいるだけのように見えますが、これも立派な頭と体の体操です。



通所リハビリ (デイケア)

主にリハビリテーションを中心に、心身機能の回復などを行います。

一人ひとりの状態に合わせて、スタッフが目標を設定して取り組んでいきます。



(イメージ)

訪問型施設

高齢者の自宅に定期的に通って介護サービスを提供します。

着替えや食事など、日常に必要な生活の手助けをしたり、洗濯をしたり、代わりに買い物に行くこともあります。時には、病院や薬局に行き、薬を受け取ることもあります。

施設紹介 あけぼし訪問介護事業所 浦和

訪問介護は、高齢者の方と一対一なので信頼関係を築きながら、その方本人に寄り添ったケアサービスが提供できます。職場の仲間とのコミュニケーションを大切に、高齢者の方にチームとして支援できるように、皆で協力し合って進めています。また、主婦の方など、短時間で働けるのも魅力の一つです。皆で成長し、地域を支えることができたら嬉しいです☆



写真：左 管理者 三島 大貴さん (28歳)

ご自宅での生活を強く希望されている高齢者の支えになりたいと思い、訪問介護の仕事を選びました。今は土日休みなので、妻と趣味のダーツをしに行ったり、子供と公園でスケボーをしたり、プライベートの時間も満喫しています。

8:30	出勤、朝礼
9:30	高齢者宅を訪問、サービス提供
11:00	事務所に戻って事務
12:00	休憩
13:00	高齢者宅を訪問、サービス提供
15:30	高齢者宅を訪問、サービス提供
16:30	事務所に戻って事務
17:30	退勤

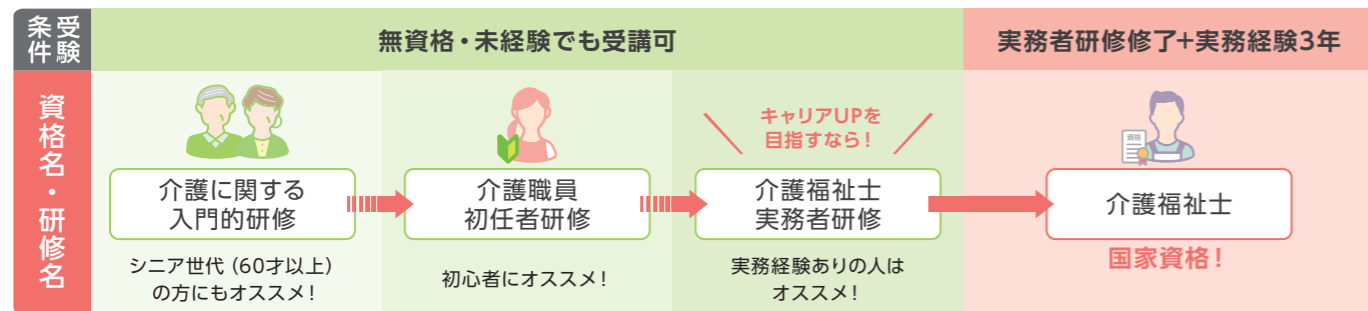
上記のほか、通所、宿泊と訪問を組み合わせて利用できるサービスや、障害のある方へのケアを一体的に提供できるサービス(共生型サービス)もあります。

介護業界のしくみ



選べる『キャリアアップ制度』

介護業界では、実務経験の内容や年数によって、努力次第で着実にキャリアアップできる資格制度が整っています。若い人からシニア世代の方まで、様々な年代の方たちが一緒に働く介護の職場では、年齢や家庭環境によって区別されることなく、誰もが重要な働き手として活躍できます。



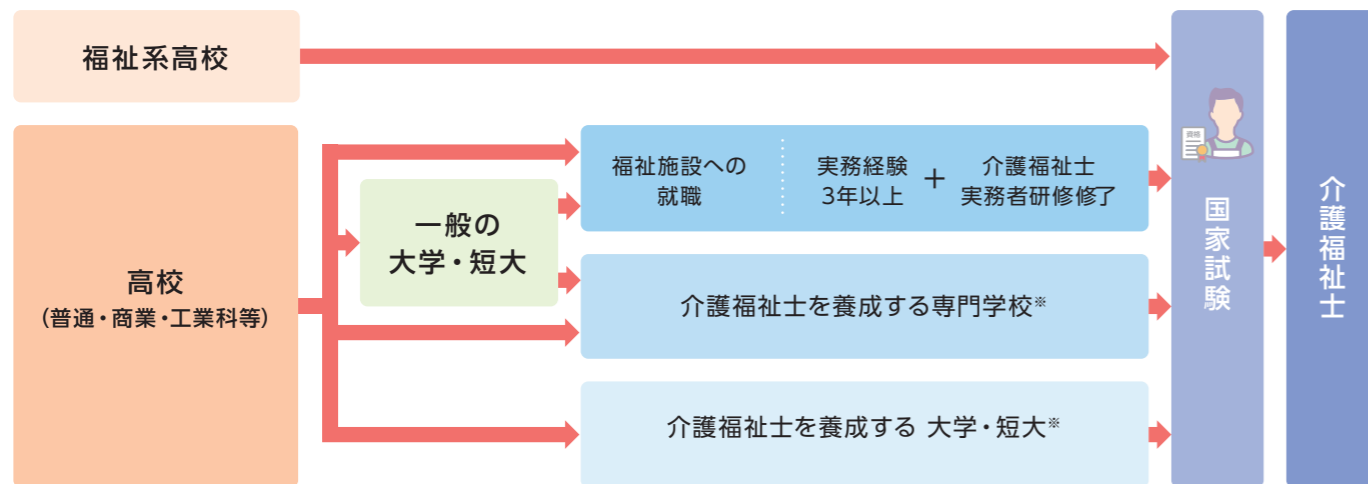
介護福祉士になるためには、福祉系の学校に通い、国家試験を受験することもできますし、民間の養成校に通って、介護職員初任者研修や実務者研修を受講し、実務経験を積みながら目指すこともできます。

介護福祉士を取得するとより専門的な業務を担当したり、リーダーや管理者としてキャリアアップし、組織運営に携わる方も多くいます。また、キャリアアップを目指す職員を応援するための制度を整えている施設も増えています。

資格を持たずにパート勤務からスタートした人が、資格取得→正社員→管理職になる! そんなストーリーが生まれるのも介護業界ならではの魅力です。

介護福祉士(国家資格)取得への主なルート

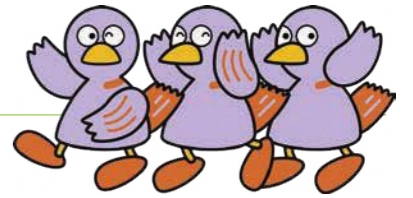
介護業界への入り口は広く、福祉系以外の高校出身者であっても、専門学校に通ったり、働きながら研修を受講することで、介護福祉士になることができます。



教えてー

『給与』のこと

介護職員の基本給などは、以前と比べて他の産業と大きな差はありません。更に、基本給に加え、資格手当も充実しています。
 (例) 介護福祉士・・・10,000円/月
 実務者研修修了・・・5,000円/月
 初任者研修修了・・・2,500円/月など



雇用形態・主な産業別賃金(月給)

(単位:円)

	正社員・正職員	正社員・正職員以外
医療・福祉	299,800	214,100
製造業	313,100	201,100
運送業・郵便業	286,900	204,900
卸売業・小売業	333,200	194,800
金融業・保険業	386,000	247,900
宿泊業・飲食サービス業	269,300	189,400
その他産業等	288,400	218,100

出典:厚生労働省「令和2年賃金構造基本統計調査」を基に作成

教えてー

『休み』のこと

介護業界は、有給休暇が取得しにくいイメージがありますが、他の産業と比べても大きな差はありません。また、他の産業と同様に有給休暇を取得できるので、趣味や家族のために時間を使うことができます。

主な産業別有給休暇取得率

(単位:%)

	有給休暇取得率
医療・福祉	53.4
製造業	64.1
運送業・郵便業	56.5
卸売業・小売業	44.7
金融業・保険業	61.2
宿泊業・飲食サービス業	41.2
その他産業等	52.4

出典:厚生労働省「令和2年就業条件総合調査」を基に作成

サクセスストーリー

- ▶ 子育てをしながらパートで接客業をしていたとき、近所に新しくできる介護施設で新規スタッフの募集案内を見かけて興味をもちました。
- ▶ 資格取得のサポートがある埼玉県の事業に参加し、介護の仕事にチャレンジすることにしました!
- ▶ あっという間に今年で5年目!!なんと、2つのユニットリーダーを任されるようになりました。
- ▶ 入所されている高齢者の方も、職員も家族みたいな存在。明日も笑顔で出勤したいと思えるような職場づくりを心掛けています。



特別養護老人ホーム なみきロイヤルの園 勤務 大森 知美さん(42歳)

若手職員が語る！ 介護職の魅力



あしすとリハ与野（通所介護）勤務
阿部 彩花さん（25歳）

私にとって介護の仕事とは、

**人生の幅が広がり
楽しさを見出せる仕事！**

特別養護老人ホーム久喜の里 勤務
中島 彩希さん（19歳）

私にとって介護の仕事とは、

**常に笑顔でいられることと
笑顔にさせる仕事！**



どんな学生時代でしたか？

中・高・大学生と陸上部で毎日部活に明け暮れ、高校生の時は400mリレーでインターハイで優勝しました☆将来のことはあまり考えていませんでした（苦笑）



現在、どのようなお仕事を担当されていますか？

利用者さんが、日々充実した日常生活を送るためのリハビリのサポートや入浴・排泄介助をしています。今は、利用者さんの席決めという大役を任されています。今後は、相談員業務や現場責任者業務を任せてもらえるように、経験を積み専門的知識を増やしていきたいです。

介護職に就く前とギャップはありましたか？

介護と聞くとお世話するというイメージがありますが、私の施設ではリハビリ中心なので活気があり、逆に私が利用者さんから毎日元気をもらっています！

若者や学生へのメッセージを

就職活動のときに大切なことは、自分が何をやりたいかだと思います。私も最初は、何となく興味があるところを受けていました。焦らず、自分自身のことを見つめ直してみると、自分のしたいことや得意なことが見つかると思います。



介護職になろうと思ったきっかけは？

体を動かすことが勉強よりも好きでした（笑）。諸事情で学校を中退して次に何をやりたいか考えたとき、幼い頃から祖父母と暮らしていて、高齢者が好きだったので、介護の仕事を選びました。

今後の目標は？

利用者さんの安心で安全な生活をサポートして、「ありがとう」という言葉を聞いたとき、本当にこの仕事はやりがいがあるなあと感じます。将来は、介護福祉士や作業療法士など専門的な資格を取得していきたいです！

現在、どのようなお仕事を担当されていますか？

最初は、先輩の動きを見て1日の流れを覚えました。そこから、排泄介助や食事の介助、入浴介助と一つ一つ覚えていきました。今は、日勤の業務から、夜勤の業務まで一通り行っています。

若者や学生へのメッセージを

介護に抵抗を感じている同世代の方も多いと思いますが、動いてみるとイメージが変わります。人とコミュニケーションを取るのが好きな方、体を動かしたい方、ぜひ介護職にチャレンジしてみてください！



教えてー

リアル私生活☆

休みの日はジョギングしたり、家でゆっくり休んでリフレッシュしています。有給休暇をとって、友達と御飯に行ったり、大好きなディズニーランドに行ったり、休日も満喫しています。

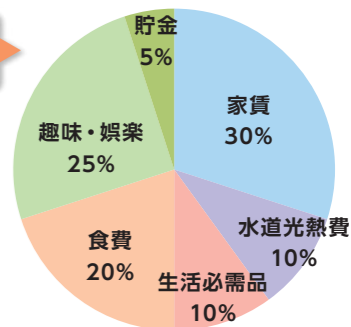


教えてー

リアル私生活☆

一人暮らしをしているので、給与の大半を家賃に充てています。私は、舞台作品が大好きで、休日には会場に足を運んで観劇やコンサートに行ったりしています。夜勤の前の日は、朝寝坊できるので夜更かしして、家で舞台鑑賞を楽しんでいます。

給与の使い道（割合）



実はクリエイター!?

楽しいイベント盛りだくさん



日本では、お祝いしたり、四季折々を楽しむイベントがたくさんあります。

「餅つき」「豆まき」「ひな祭り」「端午の節句」「七夕」

「夏祭り」「敬老の日」「ハロウィン」「クリスマス」「お誕生日」…

どんなに年を重ねても、以前のように体が自由に動かなくなっても、イベントは心も体もわくわくしますね☆

そんなイベントを企画し、準備し、皆を楽しませるのも、介護職員の大切な楽しみな仕事の一つです！

介護の仕事は、とても“クリエイティブ”なお仕事でもあります☆



様々な専門職員との連携

介護サービスや介護施設に様々な種類があるように、施設などで働く人たちの職種もたくさんあります。様々な専門知識や技術を持った職員が、チームで介護の仕事に携わり、高齢者の生活を支援しています。

職員同士の協力体制がなくては成り立ちません。

介護の仕事はチームワークが大切なコミュニケーション力が活かせる仕事です！

専門職員の主な例

生活（支援）相談員

介護施設などで過ごす高齢者の生活の質を高めるため、介護職などの関係者に情報提供するなど連携調整業務を担っています。



看護師

医師と連携して、医学的な知識と技術を活かして、心身の状態を確認するなど高齢者の健康管理を中心にしています。



理学療法士 (PT) ・作業療法士 (OT) ・言語聴覚士 (ST)

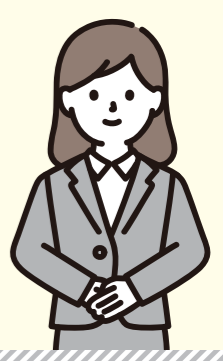
専門的なリハビリの提供を行う仕事です。

PTは主に歩行訓練を、OTは主に脱衣や座位・外出訓練などを、STは主に発音や嚥下（飲み込む力）を、維持したり向上させるためのリハビリを実施します。



介護支援専門員 (ケアマネジャー)

高齢者の生活全般の相談に応じて、その人の状態に適した介護サービスの利用計画（ケアプラン）を作成する仕事です。



管理栄養士・栄養士

高齢者の栄養状態に合わせて、必要な栄養素を考え、食事のメニューを決める仕事です。

その方の身体の状態に合わせて、食べ物を柔らかく加工したりするなどの調整も行います。

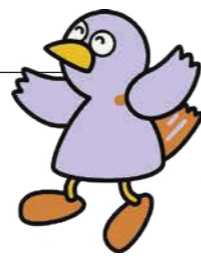


歯科衛生士

高齢者の口腔ケア（口の中を清潔に保つことで、体全体の健康を保つケア）を行います。

また、介護職員に口腔ケアの指導を行います。





進化する介護業界

介護ロボットの活用

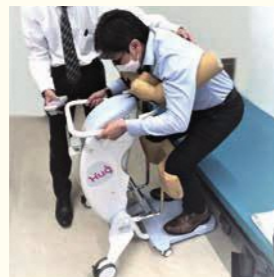
今、介護業界では、高い産業技術が導入されています。例えば、介護ロボットと一緒に体操したり、真夜中に高齢者がベッドから落ちてしまったことをアラームで知らせたりします。高齢者・介護職員も、どちらの負担も減らすことができ、日本のモノ作りの技術がたくさん活かされているため、今後、ますます市場が拡大していく業界でもあります。

介護ロボットの主な例



コミュニケーションロボット

100人の名前と顔と声を覚えて、会話をすることができます。高齢者と一緒に、歌ったり、体操をしたり、皆を元気にしています！



移動支援ロボット

ベッドから車いすへの移乗や、下着などの脱衣に役立ちます。



パワーアシストロボット

重たいものを持ち上げたり、移動したり、長時間作業をするとき、腰の負担を軽減します。



見守りロボット

体動センサーを利用して、複数の部屋の様子をチェックし、異常があったときにアラームで知らせます。

出典：
厚生労働省ホームページより引用

外国籍職員の活躍

超高齢社会を迎えた日本では、外国人技能実習制度や特定技能制度を利用して、海外から介護の仕事学ぶために入国する方が多くなってきました。

このため、介護現場では、日本語習得の支援など、外国の方が働きやすい職場づくりが進められています。



私は、令和元年10月にベトナムから日本にきました。ベトナムで看護の勉強をしながら日本語の勉強をし、もっと人の役に立つ技術を学びたいと思って日本にきました。夜勤明けの朝食時などに、入居者さんから「あともう少しだから頑張っ！」と優しく声をかけられるので、嬉しいです。長く日本で働けるように、介護福祉士を目指しています！

特別養護老人ホームふじみ苑 勤務
(写真右) ドアン ティ ホアさん (26歳)

若手管理者の活躍

介護業界は、20代・30代でフロアリーダーやユニットリーダーを任せられたり、施設長として活躍している方が多い業界です。高齢者の多様化するニーズに応えるため、今後ますます介護職員の役割は大きくなり、業界を牽引する若手リーダーの活躍は増えていくと予想されます。

2013年、私がまだ20代前半の頃、運動を中心としたリハビリ特化型デイサービスを開業しました。
施設でただ預かるだけでなく“運動を通じて元気になってもらう場所をつくる”という新しいコンセプトの施設です。
利用者様は皆様アクティブに活動に参加しています。
理学療法職を中心に、介護職員はそのリハビリの技術面のサポートに携わっていただいています。
これからも、運動を通して地域を元気にするサービスを提供し続けていきたいと思っています。



リハビリデイサービス アクティ 管理者 前田 伸悟さん (38歳)

スタッフインタビュー

介護職の“やりがい”

入社3年目 矢田 真美さん (写真:下段左)

飲食店で働いていたときに、高齢者や障害があるお客さまと接しているうち、介護の仕事に興味を持つようになりました。自分で考えたレクリエーションで、高齢者の方が笑顔になったのを見ると、とても達成感があります。

“介護職は思ったほど悪くない!”ですよー。

入社2年目 小林 由依さん (写真:下段中央)

母が介護の仕事をしていた影響もあり、通信制の高校に通い、介護の資格を取りました。「みんなの孫になる!」という気持ちで働いています(笑)

高齢者同士の世間話に混ざっておしゃべりするの楽しいし、昔のことを教えてもらったり、教わるのがたくさんあります。“好き”と思ったことは大変でも、その先にもっと楽しいことが待っているよ!

入社半年 渡辺 秀臣さん (写真:上段右から2番目)

最初は、高齢者の方のお食事を食べやすく刻んだり、お風呂上がりのドライヤーをかけたところから担当しました。今は、歩行訓練のお手伝いも任せてもらっています。介護の仕事は3Kで大変だよーと母から聞いてマイナスなイメージもありましたが、実際に働いてみると、施設は綺麗だし、給料も安定しているし、楽しく仕事もできるし、介護の仕事を選んで本当に良かったと思っています!



リハビリデイサービス アクティの皆さん

メッセージボードで伝える

現役介護職員の“熱い想い”



未来づくりのお仕事へ
さあ、あなたも
一歩踏み出してみませんか?



誰もが

どのような状態になっても、人として尊重され
誇りを持って生きていきたいと願っています。

介護とは、一方的な世話ではなく、生きる希望や喜びをもって日々生きることを支える
対人サービスのプロフェッショナルです。

介護職は、その人の人生を彩る”クリエイター”なのです。